

阿南市総合計画2025▶2028 重点テーマ・KPI 令和7(2025)年度実績【進捗状況一覧】

基本政策

1

「災害に強く安全・安心な阿南」の創生 ～強靱で自然と調和するまちに～

達成・継続	6
概ね順調	14
やや遅れ	2
遅れ	3
未実施	1
評価対象外	1
計	27

達成率 23.1%
概ね順調含む 76.9%

基本政策

2

「地域産業が伸びゆく阿南」の創生 ～多様な産業が元氣いっぱいのもちに～

達成・継続	2
概ね順調	10
やや遅れ	0
遅れ	6
未実施	0
評価対象外	0
計	18

達成率 11.1%
概ね順調含む 66.7%

基本政策

3

「こどもまんなか笑顔あふれる阿南」の創生 ～子育て日本一のまちに～

達成・継続	3
概ね順調	7
やや遅れ	0
遅れ	1
未実施	0
評価対象外	1
計	12

達成率 27.3%
概ね順調含む 90.9%

基本政策

4

「健康でひとに優しい阿南」の創生 ～誰ひとり取り残さない共生のまちに～

達成・継続	4
概ね順調	9
やや遅れ	2
遅れ	4
未実施	0
評価対象外	1
計	20

達成率 21.1%
概ね順調含む 68.4%

基本政策

5

「歴史・文化とスポーツでにぎわう阿南」の創生 ～地域の誇りが交流を生むまちに～

達成・継続	3
概ね順調	11
やや遅れ	2
遅れ	0
未実施	0
評価対象外	0
計	16

達成率 18.8%
概ね順調含む 87.5%

基本政策

6

「地域の個性ときずなが輝く阿南」の創生 ～持続可能で進化するまちに～

達成・継続	3
概ね順調	9
やや遅れ	2
遅れ	1
未実施	0
評価対象外	0
計	15

達成率 20.0%
概ね順調含む 80.0%

進捗状況の指標

達成・継続	100%以上
概ね順調	80%以上100%未満
やや遅れ	60%以上80%未満
遅れ	60%未満

※達成状況を分かりやすくするため、基本計画に掲載された2028年度目標値に向けての単年度計画値を設定し、単年度計画値に対する進捗状況で評価しています。ただし、単年度計画値を達成している場合でも、2028年度目標値に達していない場合は、「概ね順調」としています。

※指標が毎年度実施しないもの(数年おきのアンケート等)であって、令和7年度において実施していない場合は、「評価対象外」としています。達成率は、評価対象外を除いて算出しています。

阿南市総合計画2025▶2028基本計画 重点テーマ・KPI 令和7(2025)年度実績

基本政策 1 「災害に強く安全・安心な阿南」の創生

1 -1 防災・消防

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課	
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)				
1 南海トラフ巨大地震などの大規模災害に対する防災対策の推進										
【指 標 名】避難所(体育館)の空調整備率		目標値 (計画値)			0%	36%	概ね順調	2025年は次年度工事に向けた設計を行い、2026年以降4校ずつ整備を進めていく予定である。	教育総務課	
【説 明】避難所となる体育館への空調設備の整備率 避難所(体育館)への空調整備状況を把握できるよう、この指標を設定		実績値	0%	0%	0%					
【考え方】文部科学省の中長期目標(2035年度95%)を見据え、2028年度の目標設置率を設定 【効果】避難所(体育館)におけるQOL 向上に寄与										
2 復旧・復興対応の事前準備										
【指 標 名】事前復興計画の策定		目標値 (計画値)			-	策定	概ね順調	2025年は計画素案の作成と実施スケジュール検討を行い、2026年は市民向けワークショップを実施予定としている。	危機管理課	
【説 明】事前復興計画の策定状況 被災後の迅速かつ円滑な復旧・復興につながることから、この指標を設定		実績値	-	-	作業中					
【考え方】国による南海トラフ巨大地震の新たな被害想定公表などの状況を踏まえつつ、徳島県が策定中の徳島県事前復興計画策定ガイドラインに沿った計画の策定を目指し、目標値を設定。この目標達成により、大規模災害からの復興に関する法律(平成25 年法律第55 号)に基づいた、本市ならではの復興計画を作成することができ、災害からの復旧・復興が加速することに寄与										
3 防災意識の向上及び確実な避難対策の整備										
【指 標 名】個別避難計画の策定割合		目標値 (計画値)			30%	30.0%	達成・継続	今後も未作成者に対する作成推奨を行う。	地域共生 推進課	
【説 明】避難行動要支援者名簿に掲載されている人のうち、個別避難計画を作成済みの人の割合 要支援者の確実な避難につながるからこの指標を設定		実績値	0.5%	2.2%	34.5%					
【考え方】支援の必要性の高い人から優先的に個別避難計画の作成を行うこととし、目標値を設定 【効果】この目標達成により、災害弱者といわれている要支援者の安全の確保につながり、「誰一人取り残さない」防災に寄与										
4 内水氾濫・外水氾濫対策										
【指 標 名】都市下水路函渠の整備率		目標値 (計画値)			77.2%	77.2%	達成・継続	都市下水路の函渠整備を行い、浸水被害の軽減に寄与した。	下水道課	
【説 明】計画延長に対して整備の完了した函渠延長の割合。近年の気候変動の影響により大雨等が頻発し、内水氾濫のリスクが増大しており、早期の水路整備が重要であることから、この指標を設定		実績値	74.2%	74.6%	79.0%					
【考え方】戎山都市下水路及び長浜都市下水路の函渠未整備箇所の整備推進を目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、家屋の浸水や道路冠水等の内水浸水被害の軽減に寄与										
5 消防救急体制の整備強化と地域防災力の強化										
【指 標 名】救急法・普通救命講習等の実施回数(年間)		目標値 (計画値)			110回	140回	やや遅れ	実施回数に関しては若干の減少が見られますが、受講人数については約830人増加しています。	消防署	
【説 明】阿南市消防応急手当の普及啓発活動実施要綱に基づき講習を実施した回数(年間) 救急車が到着するまでに市民が応急手当を行うことで救命率や社会復帰率の向上につながるから、この指標を設定		実績値	133回	94回	87回					
【考え方】応急手当の知識や技術を広く一般に普及させることを目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、救命率の向上に寄与										

1 -2 交通安全・防犯

重点テーマ		区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
指 標 名			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 交通安全意識の高揚及び交通安全施設の整備									
【指 標 名】交通事故による死者数(年間)		目標値 (計画値)			0人	0人	遅れ	幼児・学生・高齢者の安全講習を継続し、安全意識の醸成を行う予定。	市民生活課
【説 明】阿南市域発生の年間交通事故死者数(徳島県警察発表数) 最も悲惨な交通事故の結果であることから、この指標を選定		実績値	7人	2人	2人				
【考え方】悲惨な交通死亡事故撲滅を目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、安全で安心して暮らせるまちづくりに寄与									
2 防犯意識の高揚及び防犯環境の整備									
【指 標 名】刑法犯罪認知件数(年間)		目標値 (計画値)			150件	150件	遅れ	屋外窃盗、特殊詐欺が多発しており、ホームページやSNS媒体を利用するなど広報活動を行う。 令和7年度から相談件数も認知件数としている。	市民生活課
【説 明】阿南市域で発生した年間犯罪認知件数(徳島県警察発表数) 治安のバロメーターとも言われる刑法犯罪認知件数であり、治安情勢を最も端的に表していることから、この指標を選定		実績値	220件	170件	255件				
【考え方】市民の不安に直結する犯罪を更に減少させることを目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、安全で安心して暮らせるまちづくりに寄与									
3 青少年を見守る安全・安心な環境づくりの推進									
【指 標 名】特別パトロールの実施回数(年間)		目標値 (計画値)			40回	40回	概ね順調	アンケート等は実施していないが、長年、パトロール活動を継続して続けており、児童生徒に周知されていると考えている。	青少年健全育成センター
【説 明】常時実施しているパトロール以外の巡視回数(年間) 常時実施しているパトロール以外のパトロール実施回数により効果の検証が行えることから、この指標を選定		実績値	－	20回	35回				
【考え方】柔軟なパトロール活動を行うため目標値を設定 【効果】この目標達成により、継続的に柔軟な健全育成パトロールを実施し、青少年の安全・安心な環境づくりに寄与									
4 消費生活相談体制の充実									
【指 標 名】消費者啓発講座等の参加延べ人数(年間)		目標値 (計画値)			400人	400人	達成・継続	消費者被害の未然の防止や被害の軽減に寄与できた。今後も消費者啓発講座を継続し、消費者被害の減少を目指していく。	市民生活課
【説 明】消費者啓発講演会等に参加した市民の延べ人数 講演等の参加者が、消費者被害の知識や情報を修得・収集できることから、この指標を選定		実績値	－	388人	406人				
【考え方】社会情勢の変化に対応する「自立した消費者」を育成することにより消費者被害の減少を目指して目標値を設定 【効果】この目標達成により、消費者被害の未然の防止や被害の軽減に寄与									

1 -3 土地利用

重点テーマ		区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
指 標 名			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 集住型のコミュニティづくりの推進									
【指 標 名】都市機能誘導の方針に基づく誘導施設の建築数(累計)		目標値 (計画値)			1 件/年	4件/年	遅れ	2025年度実績は0件だが、現在誘導施設である「阿南中央図書館(仮称)」の建設が進んでおり、併せて駅周辺のまちづくりを進めている。	都市政策課
【説 明】都市機能誘導区域内への誘導施設の建築数(2025年からの累計)。市内6箇所の拠点及び郊外部含めた市域全体の生活サービスを確保し、集住型のコンパクトシティを推進するため、この指標を選定		実績値	2件/年	0件/年	0件/年				
【考 え 方】人口減少が進む中で、都市機能の集約及び居住を誘導し、現状の水準を保つことを目指し、目標値を設定 【効 果】この目標達成により、市民一人当たりの行政コストの増大を防ぎ、よりきめ細やかな行政運営に寄与									

1 -4 自然環境・生物多様性

重点テーマ		区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
指 標 名			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 環境施策の総合的推進									
【指 標 名】 海岸漂着物等処分量(年間)		目標値 (計画値)			34トン	25トン	概ね順調		環境保全課
【説 明】 とくしま海岸漂着物等地域対策推進事業における実績 海洋ごみの減少により海面環境保全の推進につながることから、この指標を選定		実績値	－	40トン	36.3トン				
【考 え 方】 海洋ごみの減少により海面環境保全の推進を目指し、目標値を設定 【効 果】 この目標達成により、漁場の環境や生産力の改善に寄与									
2 脱炭素社会の実現									
【指 標 名】 温室効果ガス排出量削減率		目標値 (計画値)			▲29.3%	▲44.1%	やや遅れ	課題の整理を行いながら、より実効性のある施策の展開を図っていく必要がある。 (実績値及び計画値は公表時期の関係で2年前の数値)	環境保全課
【説 明】 市内で排出される温室効果ガスの排出量の削減率(2013 年度が基準年度) 阿南市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)において2050 年度カーボンニュートラル及び2030 年度中間目標を掲げていることから、この指標を選定		実績値	▲14.2%	▲13.7%	▲18.6%				
【考 え 方】 2030 年度中間目標を対基準年度比▲50%と設定していることから、基準年度からの期間により按分し、目標値を設定 【効 果】 この目標達成により、2050年カーボンニュートラル達成に向けた中間目標達成を契機とした更なる取組意識の向上に寄与									
3 自然再興									
【指 標 名】 暮らしの中で生物多様性保全に配慮した行動をしている市民の割合		目標値 (計画値)			－	50%以上	未実施	生物多様性フォーラムにおいて、参加者に対し意識調査を行う。	環境保全課
【説 明】 目標達成に向けて必要と思われる行動変容の度合い。生物多様性の損失は、静かなる有事であり、私たちは暮らしの中で関心を高め、自然再興に向け、行動変容につなげていく必要があるため、この指標を設定		実績値	－	－	－				
【考 え 方】 今後の取組により達成したい目標値として設定 【効 果】 この目標達成により、環境配慮型ライフスタイルへの貢献に寄与									

1 -5 市街地整備・都市景観

重点テーマ		区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
指 標 名			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 パブリックスペースを活用したまちづくりの推進									
【指標名】駅前芝生広場等のパブリックスペースを活用したイベントの年間総来場者数		目標値 (計画値)			16,000人	18,000人	概ね順調		都市政策課
【説明】阿南駅周辺のパブリックスペースを活用したイベントの総来場者数(年間) 駅周辺の人流の増加によりにぎわいが生まれ、まちの活性化につながることから、この指標を設定		実績値	－	16,591人	15,756人				
【考え方】現状の実績を踏まえ、目標値を設定 【効果】この目標達成により、にぎわいが生まれ、まちが活性化し、空き店舗等への新規出店に寄与									

1 -6 道路・交通

重点テーマ		区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
指 標 名			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 新規路線等の整備による交通ネットワークの充実									
【指 標 名】交付金事業による市道整備の進捗率(延長ベース)		目標値 (計画値)			64%	84%	概ね順調	今後も事業の推進に努める。	土木課
【説 明】交付金等を活用した市道整備の完成済延長の割合 毎年着実に基幹道路となる工事完成延長を延伸することで、交通ネットワークの充実につながることから、この指標を設定		実績値	24%	47%	65%				
【考 え 方】各路線の計画延長総計に対して、各路線の工事完成済み累計延長の割合を設定 【効 果】この目標達成により、歩行者空間の確保や渋滞緩和となり、市民にとって通行の安全性・快適性の向上に寄与									
2 市道の安全性・快適性の向上									
【指 標 名】1巡目橋梁点検結果に基づく判定区分Ⅲ・Ⅳの橋梁に対する着手率		目標値 (計画値)			68%	92%	概ね順調	今後も事業の推進に努める。	土木課
【説 明】橋梁の修繕事業に着手した割合。措置が必要とされた橋梁の効率的な修繕等につなげるため、将来的に必要となる工事に備えた調査・設計を進めておくことも着実な事業実施につながることから、この指標を設定		実績値	20%	51%	80%				
【考 え 方】1 巡目の定期点検の判定区分Ⅲ(早期措置段階)、Ⅳ(緊急措置段階)の橋梁に対し、修繕等の措置へ着手した橋梁数の割合の増加を目指す 【効 果】し目標値を設定 この目標達成により、予防保全の観点から計画的な修繕等を進めることで将来にわたる維持管理・更新コストの最小化に寄与									
3 地域公共交通の核となるバス路線及び離島航路の確保・維持									
【指 標 名】乗合タクシー及び公共ライドシェア(自家用有償旅客運送)の導入地域数(累計)		目標値 (計画値)			3箇所	3箇所	達成・継続	交通空白地等において、導入の推進に努める。	都市政策課
【説 明】乗合タクシー及び公共ライドシェア(自家用有償旅客運送)が導入された地域数(累計) 公共交通空白地の解消を目指し、この指標を設定		実績値	0箇所	1箇所	3箇所				
【考 え 方】利便性の高い地域公共交通ネットワーク構築を目指し設定 【効 果】この目標達成により、地域住民の移動手段の確保に寄与									

1 -7 循環型社会

重点テーマ		区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
指 標 名			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 ごみの発生抑制とリサイクル率の向上									
【指 標 名】ごみ排出量（一般廃棄物）（年間）		目標値 (計画値)			24,725トン	23,500トン	概ね順調	引き続きごみの発生抑制、減量 化のため啓発に努める。	環境管理課
【説 明】1年間におけるごみ総排出量（一般廃棄物）（年間） ごみの削減に対する市民意識を深めてもらうため、この指標を設定		実績値	28,322トン	25,541トン	24,301トン				
【考 え 方】現状から約8%の削減を目指し、目標値を設定 【効 果】この目標達成により、ごみの削減に対する市民意識の向上に寄与									
【指 標 名】リサイクル率（再生利用量/ごみ排出量）		目標値 (計画値)			20.50%	22%	概ね順調	引き続きごみの資源化率向上 のため啓発に努める。	環境管理課
【説 明】1年間におけるごみ（一般廃棄物）のリサイクル率（資源化率）再生利用量/ごみ排出量 ごみの資源化に対する市民意識を深めてもらうため、この指標を設定		実績値	19.67%	19.67%	21.33%				
【考 え 方】現状から約2%の上乗せを目指し、目標値を設定 【効 果】この目標達成により、ごみの資源化に対する市民意識の向上に寄与									

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 快適な生活環境の保全									
	【 指 標 名 】生活環境が快適であると感じている市民の割合	目標値 (計画値)			－	90%以上	評価対象外	次期総合計画策定時に実施する 市民意識調査等に項目を設定してほしい。	環境保全課
	【 説 明 】目標達成に向けて必要と思われる行動変容の度合い 暮らしの中で関心を高め、行動変容につなげていく必要があるため、この指標を設定	実績値	－	－	－				
	【 考 え 方 】今後の取組により達成したい目標値として設定 【 効 果 】この目標達成により、生活環境改善への貢献に寄与								
2 快適な暮らしの支援									
	【 指 標 名 】住宅セーフティネット登録戸数	目標値 (計画値)			800戸	800戸	達成・継続	引き続き、セーフティネット登録戸数が増加するよう努める。	住宅課
	【 説 明 】徳島県に登録している住宅セーフティネットの戸数 住宅確保要配慮者の受け皿を確保するため、この指標を設定	実績値	0戸	762戸	8 6 4 戸				
	【 考 え 方 】将来的に、公営住宅等の用途廃止に伴う住宅確保の代替策としてセーフティネット住宅の活用を検討するため、目標値を設定。この目標達成により、人口 【 効 果 】減少に対応した適切な公営住宅等の戸数を確保するとともに、民間住宅の活用による住居の選択肢の増加に寄与								
	【 指 標 名 】リフォームに係る補助金交付戸数(累計)	目標値 (計画値)			1000戸	1,200戸	概ね順調		住宅課
	【 説 明 】あなぐらし支援事業補助金(旧住宅リフォーム支援事業補助金)の交付総戸数 戸建て住宅のリフォームを促進し、快適な暮らしの支援を図るため、この指標を設定	実績値	536戸	871戸	9 8 5 戸				
	【 考 え 方 】リフォームに係る経済的負担を軽減するとともに戸建て住宅の長寿命化を図るため、目標値を設定。この目標達成により、居住環 【 効 果 】境の向上、空き家の発生予防、定住促進等が図られ、ひいては、市民の幸福度の向上に寄与								

1 -9-1 上下水道（上水道）

重点テーマ		区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
指 標 名			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 災害に対して強靱な水道施設の整備									
【指標名】基幹管路の耐震管率		目標値 (計画値)			19.4%	25.0%	概ね順調	資材及び労務費の高騰により 進捗に遅れがあるが、予算を 確保し、計画的に事業推進に 努める。	水道課
【説明】基幹管路の総延長のうち耐震性を有する管路延長の割合 基幹管路の耐震化を推進し強靱な水道を構築するため、この指標を設定		実績値	11.5%	15.7%	17.4%				
【考え方】計画的な耐震化の取組により耐震管率の向上を図ることから、目標値を設定 【効果】この目標達成により、地震に強い水道の構築と災害時における被害軽減を図り、水の安定供給に寄与									
2 水の安定供給と健全経営の維持									
【指標名】料金回収率		目標値 (計画値)			116.2%	111.9%	概ね順調	引き続き、水の安定供給と健全経営の維持に努める。	水道課
【説明】水道料金収入で給水費用をどれだけ回収できているかを示す割合。100%を下回っている場合、給水にかかる費用が料金収入以外に他の収入で賄われていることを意味し、適正な料金収入の確保が求められることから、この指標を設定		実績値	130.5%	119.1%	115.6%				
【考え方】現行料金水準の妥当性を示す数値として、目標値を設定 【効果】この目標達成により、料金改定の必要性や健全経営の判断の目安となることに寄与									
3 安全・安心な水道水の確保									
【指標名】水質基準適合率		目標値 (計画値)			100%	100%	達成・継続	引き続き水道水質基準を満たす安全・安心な水道水の安定供給に努める。	水道課
【説明】水道法に基づく水道水質基準に適合した水質検査結果の割合 安全・安心な水を供給するための基準となるため、この指標を設定		実績値	100%	100%	100%				
【考え方】水道原水及び浄水の定期的な水質検査の実施による水質管理の徹底を図ることから、目標値を設定。この目標達成により、水道 【効果】水質基準を満たす安全・安心でおいしい水を安定供給し、市民生活の向上や社会経済活動の円滑化に寄与									

1 -9-2 上下水道（下水道）

重点テーマ		区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
指 標 名			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 生活排水の水質向上									
【 指 標 名 】汚水処理人口普及率		目標値 (計画値)			49%	51.9%	概ね順調		環境保全課
【 説 明 】人口に対し、公共下水道、集落排水、コミュニティ・プラント、合併処理浄化槽等の生活排水処理施設を利用できる人口の割合。合併処理浄化槽等の生活排水処理施設を利用している割合が増えることは、水質汚濁の防止につながることから、この指標を設定		実績値	45.0%	48.4%	48.3%				
【 考 え 方 】生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止することを目指し、目標値を設定 【 効 果 】この目標達成により、水質汚濁防止及び汚水処理人口普及率の向上に寄与									
2 下水道施設・し尿処理施設の計画的な維持管理									
【 指 標 名 】施設の耐震化及び耐水化が完了した施設数		目標値 (計画値)			0施設	1施設	概ね順調	2026年度に富岡浄化センターの耐水化工事の実施設計を行い、2027年度の着工を予定している。	下水道課
【 説 明 】耐震化及び耐水化が完了した施設数。災害時においても一定の下水道機能を確保し、下水道施設被害による社会的影響を最小限に抑制するため、富岡浄化センターと春日野浄化センターの耐震化及び耐水化が重要であることから、この指標を設定		実績値	0施設	0施設	0施設				
【 考 え 方 】2施設の耐震化及び耐水化が完了することを目指し、目標値を設定。この目標達成により、気候変動の影響や南海トラフ巨大地震等への備えも含め、都市機能の根幹を支える下水道サービスの持続性が高まることに寄与									

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 生産力の向上と環境負荷に配慮した農業の推進									
【指標名】新規認定農業者数(累計)		目標値 (計画値)			50経営体	71経営体	概ね順調	県、JA等の関係機関と連携 して、申請支援や研修会等の 開催し、農業担い手の確保・ 育成に取り組んでいる。	農林水産課
【説明】農業経営基盤強化法に基づく、農業経営改善計画の新規認定数 新規認定農業者が地域農業の中核となる担い手となることから、この指標を設定		実績値	5経営体	36経営体	42経営体				
【考え方】過去の実績を踏まえ、毎年度7経営体が増加すると見込み、目標値を設定 【効果】この目標達成により、地域農業の中核となる担い手の育成・確保に寄与									
【指標名】補助事業者数(累計)		目標値 (計画値)			32事業者	41事業者	概ね順調	引き続き経営面積拡大を促進 し、担い手の確保に努める。	農林水産課
【説明】担い手確保・経営強化支援事業、農地利用効率化等支援事業の補助事業者数。認定農業者や新規就農者等の規模拡大を行う 担い手へ農業用機械の導入経費を補助することで地域農業を守っていくことにつながるため、この指標を設定		実績値	11事業者	26事業者	32事業者				
【考え方】農業の担い手の育成を目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、経営面積拡大を促進し、担い手の確保に寄与									
2 農業生産基盤の整備									
【指標名】農業水利施設(河川樋門・除塵機)の長寿命化対策進捗率		目標値 (計画値)			100%	100%	概ね順調	資材及び労務費の高騰により 進捗に遅れがあるが、予算を 確保し、計画的に事業推進に 努める。	農地整備課
【説明】管理施設に対する長寿命化対策率(農業用施設機能保全計画で長寿命化が必要とされた施設のうち、対策済施設数を長寿命化 が必要とされた施設数で割った数値)。自然災害から市民の生命・財産を守るため、この指標を選定		実績値	0%	40%	80%				
【考え方】近年の樋門整備の実績を踏まえ、2028年度までに100%を目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、地域営農の安定化と維持管理の軽減に寄与									
3 森林の多面的かつ持続的な機能の発揮									
【指標名】放置林整備事業実施面積(累計)		目標値 (計画値)			130ha	190ha	概ね順調	境界明確化が完了したところ から間伐を実施し、適正な森 林管理を進めている。	農林水産課
【説明】南部地域森林管理システム推進協議会の事業で行った放置林整備事業実施累計面積 適切な森林管理を行っていくための目標として、この指標を設定		実績値	—	90ha	154ha				
【考え方】事業実施面積の増加を目指し、目標を設定。この目標達成により、間伐を行うことで適正な森林管理の推進と山地災害の予防や 【効果】水源の確保など、森林の公的機能の保全に寄与									
4 持続可能な漁業経営と海洋資源の保全									
【指標名】種苗の放流量		目標値 (計画値)			800万尾	800万尾(個)	概ね順調	天候等により種苗の生育状況 が不良であったため、放流量 が減少した。	農林水産課
【説明】種苗放流事業、離島漁業再生支援等交付金事業における放流実績 海洋環境と水産資源の保全や漁業者所得の安定化につながることから、この指標を設定		実績値	658万尾(個)	783万尾(個)	675万尾(個)				
【考え方】種苗の放流による安定した漁獲量の確保を目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、持続可能な漁業経営と資源管理に寄与									
5 地域資源の利用促進									
【指標名】有害鳥獣の食肉(ジビエ)としての有効活用頭数		目標値 (計画値)			100頭	100頭	概ね順調	あなんジビエ推進協議会と連 携して、ジビエジャーキー販 売やSNS活用による消費者 への普及啓発等、ジビエの有 効活用を図っている。	農林水産課
【説明】本市のジビエ処理加工施設での処理頭数。食肉(ジビエ)としての活用が増加することで、地域資源としての活用や新事業の創出 につながることから、この指標を設定		実績値	—	30頭	83頭				
【考え方】食肉(ジビエ)として有効活用された頭数の増加を目指し、目標を設定 【効果】この目標達成により、有害鳥獣の地域資源としての活用拡大や新事業の創出に寄与									

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 既存企業の振興									
	【指標名】「阿南市工場設置奨励条例」による指定工場の新規件数(年間)	目標値 (計画値)			7件	10件	遅れ	経済情勢の急激な変化により、投資意欲が減退。 市内事業者の事業規模拡大及び県外からの企業誘致に努める。	商工戦略課
	【説明】市の奨励指定により新設及び増設した工場の件数 工場の新設・増設により、地域経済の活性化や雇用の創出につながることから、この指標を設定	実績値	4件	5件	3件				
	【考え方】企業の操業継続・拡大を図るため、年間1件ずつの増加を見込み、目標値を設定 【効果】この目標達成により、企業の安定した操業継続と地域経済の活性化に寄与								
	【指標名】市内主要企業で働く従業員数	目標値 (計画値)			9,600人	10,000人	概ね順調	今後も事業の推進に努める。	商工戦略課
	【説明】市内主要企業(辰巳工業団地7社・大潟新浜工業団地6社・その他の市内企業10 社)の従業員数 企業の安定した操業継続・拡大は雇用の創出にもつながることから、この指標を設定	実績値	9,286人	9,350人	9,594人				
	【考え方】年間約1%増加を見込み、目標値を設定 【効果】この目標達成により、人手不足の解消や地域経済の活性化に寄与								
2 新たな企業誘致の促進									
	【指標名】企業誘致等の件数(2024年度からの累積)	目標値 (計画値)			1件	4件	遅れ	立地ニーズはあるものの、用地がないため、誘致に繋がっていない。引き続き内陸型物流団地の整備に向け取り組む。	商工戦略課
	【説明】市内へ新たに立地した企業及び新たに拡張等を行った企業の数 企業誘致等により、地域経済の活性化や雇用の創出につながることから、この指標を設定	実績値	0件	0件	0件				
	【考え方】年に1件の新規の企業誘致や既存関連企業の拡張・展開を目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、雇用の創出と地域経済の活性化に寄与								

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 エコミックガーデニングの推進による地元中小企業の育成と活性化									
	【指標名】 中小企業・小規模事業者の創業及び経営等相談件数(年間)	目標値 (計画値)			60件	60件	概ね順調	年によって件数にばらつきがあるが、当初よりも相談件数は増加している。	商工戦略課
	【説明】 中小企業診断士や税理士による「よろず出張経営相談会」での相談件数(年間) 経営等相談により、経営に必要な資金繰りや助成金等の情報を得ることができるため、この指標を設定	実績値	13件	51件	50件				
	【考え方】 現状値の相談件数の約15%増を目指し、目標値を設定。この目標達成により、 【効果】 新たな時代の社会経済の変化に対応した中小企業等の持続的な発展に寄与								
	【指標名】 企業訪問によるヒアリング調査件数(年間)	目標値 (計画値)			60件	60件	遅れ	今年度は早期に対応を進めており、継続してヒアリング調査を実施していく。	商工戦略課
	【説明】 エコミックガーデニングの取組の一つである企業訪問によるヒアリング調査件数(年間) 企業の生の声を聞くことで、今後の中小企業等支援策の検討材料にすることができるため、この指標を設定	実績値	－	－	30件				
	【考え方】 月平均5件として年間60件を目指し、目標値を設定。この目標達成により、 【効果】 企業の現状や課題を把握するとともに、企業との信頼関係の構築に寄与								
2 新産業の創出を担う起業家の育成									
	【指標名】 創業支援セミナー受講後の創業者数(累計)	目標値 (計画値)			2人	5人	概ね順調	特定創業支援等事業により支援を受けたことの証明を取得される方が増えてきている。	商工戦略課
	【説明】 セミナー受講後の創業者数(累計) 創業に必要な知識やノウハウが身につく、創業への足がかりとなることから、この指標を設定	実績値	1人	1人	2人				
	【考え方】 年間1件の創業者を見込み、目標値を設定。この目標達成により、 【効果】 創業者が増加することで地域経済の発展に寄与								
	【指標名】 あなんスマート・ワークオフィス利用日数	目標値 (計画値)			117日	125日	遅れ	あなんスマート・ワークオフィスの周知や利用方法等検討していく必要がある。	商工戦略課
	【説明】 あなんスマート・ワークオフィスの利用日数 利用日数の増加により、施設の有効活用とサテライトオフィスの進出が期待できるため、この指標を設定	実績値	71日	109日	27日				
	【考え方】 現状値の利用日数の約15%増を目指し、目標値を設定。この目標達成により、 【効果】 本市へのサテライトオフィス進出につながることで、地域経済の活性化に寄与								

重点テーマ		区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
指 標 名			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 職場環境の整備や向上									
【 指 標 名 】 労働相談会や働き方改革相談会の実施回数(年間)		目標値 (計画値)			2回	5回	達成・継続	今後も事業の推進に努める。	商工戦略課
【 説 明 】 労働法令改正のポイント等を解説するセミナーや労働相談会を実施した件数(年間)。各種セミナーの開催や個別の相談会の実施により、市民が安心して働くことができる職場環境づくりにつながることから、この指標を設定		実績値	1回	3回	1 2回				
【 考 え 方 】 労働相談会や働き方改革相談会を積極的に行うこととし、目標値を設定。この目標達成により、 【 効 果 】 市民が安心して働くことができる職場環境づくりに寄与									
2 安定的な雇用に向けた支援									
【 指 標 名 】 就労相談の実施件数(年間)		目標値 (計画値)			90	130件	遅れ	阿南公共職業安定所と連携を 図りながら事業の推進に努め る。	商工戦略課
【 説 明 】 隣保館やセミナーなどで就職や労働環境の個別相談を行った件数(年間) 就職希望者などが置かれているそれぞれの状況にあわせた相談が就職・定着に効果的であることから、この指標を設定		実績値	104件	52件	3 3件				
【 考 え 方 】 積極的な就労相談の実施により、2019 年の実績値から25%増加させることを目指し、目標を設定 。この目標達成により、就職 【 効 果 】 希望者の就職や定着に寄与									
【 指 標 名 】 阿南市シルバー人材センター会員数(直近3年度の平均)		目標値 (計画値)			675人	750人	概ね順調	周知等に努める。	商工戦略課
【 説 明 】 阿南市シルバー人材センターに登録する会員数 高齢者が働くことを通じて生きがいと健康を得ることができることから、この指標を設定		実績値	836人	812人	6 6 6人				
【 考 え 方 】 健康で労働意欲のある高齢者数の維持・確保を目指し、目標値を設定。この目標達成により、 【 効 果 】 高齢者の社会参加、生きがいの充実、健康の保持増進を促し、地域全体の活性化に寄与									
3 関係機関や企業との連携									
【 指 標 名 】 就労関係機関が実施する事業や就職に関する情報提供件数(年間)		目標値 (計画値)			60件	70件	達成・継続	今後も事業の推進に努める。	商工戦略課
【 説 明 】 徳島県最低賃金やハローワークの求人情報を市のホームページで周知した件数(年間) 幅広く情報提供することで就労者への支援につながることから、この指標を設定		実績値	55件	55件	7 5件				
【 考 え 方 】 就労に関する情報提供件数を、2019 年の実績値から25%増加させることを目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、就労環境の向上や就労率向上に寄与									
【 指 標 名 】 関係機関と連携した雇用促進の取組件数(年間)		目標値 (計画値)			3件	5件	遅れ	徳島労働局、阿南公共職業安 定所、商工会議所等と連携を 取りながら求職者への支援事 業の推進に務める。	商工戦略課
【 説 明 】 徳島労働局やハローワーク、商工会などと連携した事業の実施件数(年間) 様々な労働関係機関との連携による相乗効果により、効果的な就職支援につながることから、この指標を設定		実績値	1件	2件	1 件				
【 考 え 方 】 関係機関と連携した取組を積極的に行い、実施回数の増加を目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、求職者の就業率向上に寄与									

3

-1

出会い・出産支援

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 出会い・結婚へのサポート体制の構築									
【 指 標 名 】結婚が地域に応援されていると感じた世帯の割合		目標値 (計画値)			80%	80%	達成・継続	引き続き、利用者の満足向上 に努める。	観光交流課
【 説 明 】結婚新生活支援事業補助金の申請者に対するアンケート調査結果。 婚姻数や婚姻率の向上には地域の温かい支えが必要になることから、この指標を設定		実績値	－	－	87%				
【 考 え 方 】総じて地域に応援されていると感じられる80%の割合を目指し、目標値を設定 【 効 果 】この目標達成により、地域における少子化対策の強化に寄与									
2 充実した出産環境の構築									
【 指 標 名 】妊婦歯科健診受診率		目標値 (計画値)			35%	30%	達成・継続	歯科健診の受診率向上に努 め、妊娠中から、かかりつけ 歯科医への受診の定着につな げていきたい。	こども支援課
【 説 明 】妊娠届出者における妊婦歯科健診受診者の割合 妊婦及び産まれてくるこどもの健康保持増進の推進の指標とするため、この指標を設定		実績値	－	－	38.1%				
【 考 え 方 】妊婦及び産まれてくるこどもの健康の保持増進を目指し、目標値を設定 【 効 果 】この目標達成により、妊婦の口腔疾患の早期発見、早期治療による早産や低出生体重児の減少に寄与									

3

-2

こども・子育て支援

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 全てのこどもと子育て家庭への支援									
	【 指 標 名 】「阿南市は子育てがしやすいところだ」と思う保護者の割合	目標値 (計画値)			-	85.0%	評価対象外	5年ごとの計画のためのアンケート	こども支援課
	【 説 明 】「こどもの成長と子育て支援に関するアンケート調査」項目 子育てがしやすいまちづくりが進んでいる状況を表すことから、この指標を設定	実績値	79.1%	79.4%	-				
	【 考 え 方 】子育て世代の満足度を高めることを目指し、目標値を設定 【 効 果 】この目標達成により、子育て環境の満足度が高まることによる定住意欲の向上に寄与								
2 多様な環境にあるこどもとその家族への支援									
	【 指 標 名 】ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金受給者数(年間)	目標値 (計画値)			3人	3人	遅れ	給付金受給には1年以上のカリキュラムを修業する必要があり、支給対象資格も定められていることから、給付金支給とはならなかった。引き続き自立支援につながる制度利用の促進と啓発に努める。	こども支援課
	【 説 明 】ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金の受給者数(年間) ひとり親の就業機会を拡大し、キャリアアップを支援することで安定した雇用と収入の確保につながることから、この指標を設定	実績値	1人	2人	0人				
	【 考 え 方 】安定した雇用と収入の確保につながることを目指し、目標値を設定 【 効 果 】この目標達成により、ひとり親家庭の自立と生活の向上に寄与								

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 自ら学ぶ力を育てる教育の推進									
【指標名】「授業で学んだことを生活の中で活用しようとしている」と答えた児童生徒の割合		目標値 (計画値)			80%	82.0%	概ね順調	引き続き、児童生徒の学ぶ意欲を高める工夫した授業づくりに取り組む。	学校教育課
【説明】児童生徒へのアンケート項目。「確かな学び」を育む上で、授業で学んだことを生活の中で活用しようとする児童生徒の育成が必要であることから、この指標を設定		実績値	－	79.5%	80.30%				
【考え方】全ての児童生徒が授業で学んだことを生活の中で活用することを目指し、目標値を設定。この目標達成により、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った、わかりやすい授業づくりに寄与									
【指標名】ICTを活用した教育によって授業が分かりやすくなったと感じる児童生徒の割合		目標値 (計画値)			82%	84.0%	概ね順調	I C Tを効果的に活用し、児童生徒の学ぶ意欲を高める授業改善に取り組む。	学校教育課
【説明】児童生徒へのアンケート項目 教員の更なる指導力向上につなげる必要があることから、この指標を設定		実績値	－	81.4%	82.90%				
【考え方】全ての児童生徒がICTを活用した教育によって授業が分かりやすくなることを目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、情報活用能力の向上に寄与									
2 持続可能な地域社会の実現に向けた教育の推進									
【指標名】職場体験活動や職場見学活動の実施率		目標値 (計画値)			75%	80.0%	達成・継続	職場体験活動等を通じて、生徒自らの生き方について考える機会を大切にしていきたい。	学校教育課
【説明】市内の小・中学校における職場体験活動や職場見学活動等を行った割合 発達段階に応じた職業観や社会人としての基礎力の醸成を図る上で有効な手段であることから、この指標を設定		実績値	－	－	87.50%				
【考え方】発達段階に応じた職業観や社会人としての基礎力の醸成につなげることを目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、地域の将来を担う人材育成を推進し、持続性のある地域社会の形成に寄与									
3 社会の変化に対応する青少年健全育成の推進									
【指標名】情報発信や啓発活動の実施回数(年間)		目標値 (計画値)			36回	36回	概ね順調	長年、パトロール活動や防犯教室継続して続けており、市民に周知されていると考えている。	青少年健全育成センター
【説明】センターが実施する青少年健全育成のための広報等の情報発信や啓発活動の年間実施回数 情報発信や啓発活動により青少年の健全育成意識が向上することから、この指標を設定		実績値	－	29回	32回				
【考え方】情報発信や啓発活動により青少年の健全育成意識向上を目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、青少年にとって安全・安心な社会環境づくりに寄与									
4 安全で安心して学べる教育環境の整備									
【指標名】避難所(体育館)の空調整備率(再掲)		目標値 (計画値)			0%	36%	概ね順調	2025年は次年度工事に向けた設計を行い、2026年以降4校ずつ整備を進めていく予定である。	教育総務課
【説明】避難所となる体育館への空調設備の整備率 避難所(体育館)への空調整備状況を把握できるよう、この指標を設定		実績値	0%	0%	0%				
【考え方】文部科学省の中長期目標(2035年度95%)を見据え、目標値を設定。この目標達成により 【効果】避難所(体育館)におけるQOL向上に寄与									
【指標名】学校グラウンド照明設備更新率		目標値 (計画値)			30%	80.0%	概ね順調	「阿南市立学校グラウンド照明設備LED化計画」に基づき、LED化を計画しているグラウンドは全16施設である。令和7年度末時点では、このうち5施設のLED化が完了しており、令和8年度には2施設のLED化を予定している。	スポーツ振興課
【説明】学校グラウンドにおける照明設備の更新(LED化)率 学校グラウンドにおける照明設備の更新状況を把握できることから、この指標を設定		実績値	－	－	30%				
【考え方】照明設備のLED化と併せて、必要に応じて老朽化したコンクリート柱の建替や防球ネットの更新を実施することにより、利用者の安全・安心 【効果】で快適な利用環境を目指し、目標値を設定。この目標達成により、子どもや市民がスポーツに親しめる環境を整え、脱炭素社会の実現に寄与									
【指標名】学校照明設備LED化率		目標値 (計画値)			0%	100%	概ね順調	2026年度に小学校LED化完了予定。 2026年から2027年にかけて中学校LED化完了予定。	教育総務課
【説明】小・中学校(休校中除く)ごとのLED照明設備の整備率 学校施設におけるLED照明設備の整備状況を把握できることから、この指標を設定		実績値	0%	0%	0%				
【考え方】2027年末に蛍光灯の製造が禁止されるため、全ての照明設備のLED化を目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、教育環境の向上とともに照明の使用電力を抑えることによる省エネ化・脱炭素化に寄与									
5 地場産物を活用した学校給食の推進									
【指標名】地場産物の使用割合		目標値 (計画値)			40%以上	55.0%	概ね順調	4月から7月は米不足の影響により、阿南市産の米を確保できなかったため、実績値はやや低くなったが、概ね順調である。	学校給食課
【説明】学校給食で使用した徳島県産物の使用割合 地場産物を「生きた教材」として活用することは、食育の推進につながるため、この指標を設定		実績値	37.0%	51.5%	48.3%				
【考え方】地場産物の使用を推進していくこととし、目標値を設定。この目標達成により、児童生徒等が地域の自然や文化、農林水産業等に関する理解を深めるとともに、生産等に携わる人々の努力や食への感謝の念を育むことに寄与									

4

-1

健康づくり・地域医療

重点テーマ		指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
				2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 体と心の健康づくりの推進										
【指標名】歯周病検診受診率			目標値 (計画値)			9.6%	11.8%	概ね順調	2024年度から歯周病検診対象者40歳・50歳・60歳・70歳に加え20歳・30歳も対象者となったため、全体として受診率が減少したと考える。	保健センター
【説明】20歳から70歳まで(2023年度までは40歳から70歳まで)の節目対象者のうち歯周病検診を受診した人の割合 口腔ケアの推進につながることから、この指標を設定			実績値	11.7%	11.5%	9.7%				
【考え方】歯周病検診の受診者数の増加を目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、健康増進やQOLの向上に寄与										
2 健康の保持増進と健康寿命の延伸										
【指標名】特定保健指導実施率			目標値 (計画値)			88.0%	88.0%	概ね順調	特定保健指導対象者は横ばい状態であるが、2025年はマンパワー不足により目標値達成は難しいが、専門職員の確保、業務内容や業務分担の見直し等により目標値に近づこう努める。	保健センター
【説明】阿南市国民健康保険特定保健指導対象者に対する保健指導の実施率 対象者への保健指導が生活習慣の改善や生活習慣病予防につながることから、この指標を設定			実績値	79.4%	84.7%	85.5(見込み)				
【考え方】保健指導実施率の8ポイント以上の上昇を目指し、目標値を設定。 【効果】この目標達成により、生活習慣の改善や生活習慣病予防を促し、健康の保持・増進、健康寿命の延伸に寄与										
【指標名】医師確保数			目標値 (計画値)			9人	9人	やや遅れ	県南部圏域の医師確保は困難さを増しており、徳島大学においても医師派遣が難しくなっているのが現状であるが、本事業により、医師数の維持を図れるよう引き続き努める。	保健センター
【説明】阿南地域医療教育センターの教授等医師数 地域医療を担う医師の確保及び技術向上が図られることから、この指標を設定			実績値	3人	9人	7人				
【考え方】地域医療提供体制を確保することを目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、救急医療体制の整備と高度医療の提供に寄与										

4

-2

地域福祉

重点テーマ		区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
指 標 名			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 誰一人取り残さない包括的支援体制の整備									
【 指 標 名 】 地域まるごと支援会議延べ実施回数(年間)		目標値 (計画値)			96回	100 回	概ね順調	引き続き地域まるごと支援会議を実施することにより包括的支援体制の整備に努める。	地域共生 推進課
【 説 明 】 複雑化・複合化した課題を持つ地域住民に対するチーム支援を行うために実施する地域まるごと支援会議の延べ回数(年間) 個々のニーズに対し、チームとして対応した実績として、この指標を設定		実績値	－	61 回	9 5 回				
【 考 え 方 】 相談支援につながりにくい地域住民の福祉の向上を図るとともに、支援者の負担軽減を目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、誰一人取り残さない支援体制の整備に寄与									
【 指 標 名 】 徳島家庭裁判所阿南支部における後見等開始審判の件数(年間)		目標値 (計画値)			4 0 件	40 件	遅れ	制度に関する不信感、使い勝手の悪さ、報酬費用の負担感、手続きの煩雑さがある。 市民・専門職への普及啓発、市長申立の実施、受任機能の強化を図る。	地域共生 推進課
【 説 明 】 徳島家庭裁判所阿南支部における後見等開始審判の件数(年間) 成年後見制度の利用につながった件数として、この指標を設定		実績値	22 件	32 件	2 0 件				
【 考 え 方 】 権利擁護支援が必要な人が制度につながり、成年後見制度の利用が促進されることを目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、判断能力が不十分な状態にあっても住み慣れた地域社会で生活できる体制整備に寄与									
2 つながり支え合える地域づくりの推進									
【 指 標 名 】 参加支援プランの策定件数(年間)		目標値 (計画値)			5件	5件	達成・継続	引き続き社会参加にに向けた支援を実施することにより誰1人取り残さない地域共生社会の実現を目指す。	地域共生 推進課
【 説 明 】 地域まるごと支援会議における参加支援プランの策定件数 本人の社会参加に向けたプランの策定件数として、この指標を設定		実績値	－	1件	9件				
【 考 え 方 】 社会とのつながりが希薄な人が一歩ずつ社会参加に向かっていくことを目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、地域社会とのつながりの構築に寄与									
【 指 標 名 】 阿南市こども食堂登録箇所数		目標値 (計画値)			1 5 箇所	21 箇所	概ね順調	今後もこども食堂を運営する民間団体を増やし、地域コミュニティの活性化を図る。	地域共生 推進課
【 説 明 】 市に登録するこども食堂の数 こども食堂を地域コミュニティと位置づけ、この指標を設定		実績値	－	7 箇所	2 0 箇所				
【 考 え 方 】 小学校区に1箇所以上のこども食堂を設置し、地域の拠点に参画する地域住民を増やすことを目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、地域住民の地域とのつながりの形成に寄与									

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 障がい者が自分らしく暮らせる支援体制の構築									
【 指 標 名 】委託相談支援事業所の相談受付件数(年間)		目標値 (計画値)			300件	300 件	遅れ	相談される件数を目標として いることから、計画的に増や すのは難しいが、相談しやす い環境作りを目指し、令和8 年度より相談支援事業所を2箇 所から3箇所に増やした。	地域共生 推進課
【 説 明 】障がい者やその保護者等からの相談に応じ、必要な情報の提供や権利擁護のために必要な援助等を行った実件数(年間) 在宅で生活している障がい者に対して、適切な援助を実施することが重要であることから、この指標を設定		実績値	－	－	177件				
【 考 え 方 】福祉サービスの利用援助、社会資源を活用するための支援、社会生活力を高めることを目指し、目標値を設定 【 効 果 】この目標達成により、障がい者が安心した日常生活や社会生活を送ることに寄与									
【 指 標 名 】地域生活支援拠点等登録事業所数		目標値 (計画値)			13事業所	20事業所	やや遅れ	引き続き地域生活支援拠点等 の機能を担う事業所の支援体 制の整備に努める。	地域共生 推進課
【 説 明 】地域生活支援拠点等の機能を担う事業所として登録した事業所数(累計) 地域の事業所が機能を分担して面的な支援を行う「面的整備型」による体制整備の実績として、この指標を選定		実績値	－	9事業所	10事業所				
【 考 え 方 】既存の社会資源をつなぐネットワークを強化し、各機関で役割を担う体制整備を目指し、目標値を設定 【 効 果 】この目標達成により、障がい者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据えた支援体制の整備に寄与									
2 障がい者が安心して暮らせる環境の整備									
【 指 標 名 】手話奉仕員養成研修受講者数(年間)		目標値 (計画値)			15人	15 人	概ね順調	引き続き手話奉仕員養成研修 を実施することにより、手話 奉仕員の増加を目指す。	地域共生 推進課
【 説 明 】手話奉仕員養成研修の受講者数 手話奉仕員の養成者数の増加を目指し、この指標を設定		実績値	－	14 人	13人				
【 考 え 方 】聴覚に障がいのある人の意思疎通手段を確保するため手話奉仕員の増加を目指し、目標値を設定 【 効 果 】この目標達成により、手話奉仕員を派遣し、円滑なコミュニケーションを図ることにより、自立と社会参加の促進に寄与									
【 指 標 名 】医療的ケア児の個別避難計画策定数		目標値 (計画値)			100%	100%	遅れ	医療的ケア児は、平時から多 くの関係者の支援により生活 を営んでいるが、災害時の避 難行動・生活においては一層 入念な計画を要するためその 調整が容易ではない。 今後も保護者のペースに合わ せた作業を進めていく。	地域共生 推進課
【 説 明 】医療的ケアを受けることが不可欠である児童(徳島県医療的ケア児等支援センターから報告)の個別避難計画の策定割合 医療的ケア児に対しては、個別の避難支援が必要であることから、この指標を選定		実績値	－	16.6%	16.6%				
【 考 え 方 】地域防災の担い手だけでなく、福祉専門職や地域の医療・看護・福祉などの職種団体等、さまざまな関係者と連携を図ることを目 指し、目標値を設定。この目標達成により、医療的ケア児やその家族の安全・安心の生活に寄与									

4 -4 高齢者福祉

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 高齢者の社会参加の促進による地域づくり									
【指標名】「通いの場」のグループ数		目標値 (計画値)			135グループ	135グループ	概ね順調	活動グループ及び役員の高齢化等により活動の継続が年々難しくなっている。	地域共生 推進課
【説明】住民主体の「通いの場」である「いきいき100歳体操」及び「あななんサロン」の実施グループ数。高齢者が地域の中で自発的に取り組むことができる「通いの場」が高齢者の孤独・孤立の解消、健康保持及び介護予防につながることから、この指標を設定		実績値	139グループ	126グループ	118グループ				
【考え方】市内全域で高齢者が容易に通える範囲に「通いの場」を拡充し、地域の支え合い体制の構築を目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、地域の「通いの場」を核とした多世代異年齢交流の拠点づくりに寄与									
2 地域包括ケアシステムの深化・推進									
【指標名】認知症カフェ（オレンジカフェ）の設置数		目標値 (計画値)			7箇所	10箇所	達成・継続	認知症カフェ（オレンジカフェ）を運営する団体がR7年度増加した。	地域共生 推進課
【説明】誰もが気軽に参加できるオレンジカフェの設置数 認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる地域共生社会の実現を目指すため、この指標を設定		実績値	5箇所	8箇所	13箇所				
【考え方】各地区にオレンジカフェを設置することを目指し、目標値を設定。この目標達成により、オレンジカフェが各地域に設置され、孤立 【効果】することなく、住み慣れた地域で自分らしく暮し続けることのできる社会の実現に寄与									

4 -5 社会保障

重点テーマ	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
		2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
指 標 名								
1 社会保険制度の適正な運用、国民年金制度の啓発								
【 指 標 名 】国民健康保険加入者における特定健康診査受診率	目標値 (計画値)			42.1%	45.1%	概ね順調	目標値を下回っており、目標達成のためにはさらなる未受診者対策をする必要がある。 引き続き周知啓発に取り組み受診率向上を図りたい。	保険年金課
【 説 明 】40～74 歳までを対象とした特定健康診査を受けた人の割合 糖尿病など生活習慣病の早期発見・早期対策につながることから、この指標を設定	実績値	33.5%	40.1%	39.2%				
【 考 え 方 】国民健康保険加入者の特定健康診査受診率の上昇を目指し、目標値を設定 【 効 果 】この目標達成により、健康寿命の延伸や医療費の適正化に寄与								
2 生活保護受給世帯の自立支援								
【 指 標 名 】就労により生活保護から脱却した世帯数(年間)	目標値 (計画値)			24世帯	28世帯	遅れ	就職に至るケースは増えているが、保護脱却に至るまでの収入とはなっていないため、今後、増収や正規雇用に向けた個別支援を行っていく。	生活福祉課
【 説 明 】被保護者就労支援により生活保護から脱却した世帯数(年間)。就労により自立し将来的な生活保護脱却を目指すことが生活保護制度の主旨においても重要であることから、この指標を設定	実績値	7 世帯	8 世帯	5世帯				
【 考 え 方 】被保護者の自立を目指し、目標値を設定 【 効 果 】この目標達成により、被保護者それぞれに適した就労による自立した生活に寄与								

4 -6-1 人権・男女共同参画(人権)

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 人権尊重のまちづくりの総合的推進									
	【指 標 名】人権教育・啓発のための講演会、研究大会等の参加延べ人数（年間）	目標値 (計画値)			1,619人	1,898人	概ね順調	引き続き、人権教育・啓発に関する講演会、研究大会等を実施し、市民一人ひとりの人権尊重の精神の涵養に努める。	人権・男女共同参画課 人権教育課
	【説 明】講演会、研究大会等の参加延べ人数（年間） 参加人数の増加が市民の人権意識の向上と人権教育・啓発の推進につながることから、この指標を設定	実績値	1,805 人	1,341 人	1, 4 4 9人				
	【考 え 方】新型コロナウイルスの影響等による参加者の減少からの回復を目指し、目標値を設定 【効 果】この目標達成により、市民の人権意識の高揚に寄与								
2 人権問題を解決するための地域活動の充実									
	【指 標 名】隣保館における人権学習・啓発活動の講座数（年間）	目標値 (計画値)			90講座	90 講座	達成・継続	引き続き、新たな参加者が増える講座を開催し、人権に関する理解を深めていく。	人権・男女共同参画課
	【説 明】隣保館において開催される人権学習・啓発活動の講座数（年間） 人権に関する地域住民の理解を深めるため、日常生活に根ざした啓発・広報活動を行うため、この指標を設定	実績値	90 講座	100講座	122講座				
	【考 え 方】人口減少及び高齢化により参加者が減少している中で講座数を維持することを目指し、目標値を設定 【効 果】この目標値達成により、地域住民の人権課題意識の向上に寄与								

4 -6-2 人権・男女共同参画(男女共同参画)

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 男女共同参画社会・ジェンダー平等の実現									
	【指標名】「社会全体」における男女の平等意識について「平等」と考えている市民の割合	目標値 (計画値)			—	50%	評価対象外	5年ごとのアンケート	人権・男女共同 参画課
	【説明】市民意識調査実施(5 年ごと)による集計結果 男女共同参画に関する市民の意識を今後の施策に生かすため、この指標を選定	実績値	11.4% (2017 年度)	12.9% (2022 年度)	—				
	【考え方】男女平等意識の向上を目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、男女共同参画社会の実現に寄与								
2 女性の政策・方針決定過程への参画									
	【指標名】市の附属機関(各種審議会等)における女性委員比率	目標値 (計画値)			35.0%	35.0%	概ね順調	目標値に近づいているが、引き続き女性参画の拡大を図る。	人権・男女共同 参画課
	【説明】地方自治法(第202 条の3)に基づく審議会等の女性委員比率 第4次阿南市男女共同参画基本計画における数値目標であることから、この指標を設定	実績値	33.3%	33.7%	34.0%				
	【考え方】市の附属機関(各種審議会等)における女性の参画拡大を目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、女性のエンパワーメント促進とジェンダー平等に寄与								
3 困難な問題を抱える女性への支援									
	【指標名】相談支援等に関する周知・啓発記事の掲載(広報あなん、市ホームページ)	目標値 (計画値)			4 回	4回	達成・継続	様々な周知により生理用品の提供や居場所カフェへの利用促進が図られ、支援体制の充実へつながっている。	人権・男女共同 参画課
	【説明】相談窓口及び法制度に関する周知・啓発記事の掲載回数 広報・ホームページ等への掲載により市民への周知が図られることから、この指標を設定	実績値	—	—	6 回				
	【考え方】市民に対する相談支援の周知機会を増やすことを目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、DV被害、困り事等を抱える女性が安心して暮らせる環境整備に寄与								

5

-1

スポーツ

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 生涯スポーツ振興と地域スポーツ振興の推進									
	【 指 標 名 】 総合型地域スポーツクラブの会員数	目標値 (計画値)			400人	450人	概ね順調	2025年度に会員数の増加が見られたが、目標値には達していない。今後も多様なスポーツ環境づくりを実施していく必要がある。	スポーツ振興課
	【 説 明 】 総合型地域スポーツクラブの会員数 日常的にスポーツに親しみ、健康で生きがいを持った生活につながることから、この指標を設定	実績値	450人	348人	399人				
	【 考 え 方 】 より多くの市民がスポーツに関われるよう、目標を設定 【 効 果 】 この目標達成により、市民が生きがいを見つけ、健康で豊かな生活を実現することに寄与								

5

-2

生涯学習

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 多様なニーズに応じた生涯学習活動の推進									
	【 指 標 名 】 公民館の稼働率	目標値 (計画値)			20.0%	30.0%	概ね順調	特定の時間帯や世代での利用が偏っているため、より幅広い層の参加を促すため館報等での周知強化に努める。	生涯学習課
	【 説 明 】 公民館自主事業や貸館などの公民館稼働率 様々な学びや活動を行っている市民の割合を把握できることから、この指標を設定	実績値	13.8%	14.8%	20.0%				
	【 考 え 方 】 生涯学び続ける機会の提供を増やすことを目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、生きがいを見つけ自分らしさを発揮し豊かな生活を実現することに寄与								
2 学びを支える環境整備									
	【 指 標 名 】 社会教育施設の照明設備LED 化率	目標値 (計画値)			20.0%	100%	概ね順調	予算の範囲内で計画的にLED化を進める。	生涯学習課
	【 説 明 】 社会教育施設ごとのLED 照明設備の整備率 社会教育施設におけるLED 照明設備の整備状況を把握できるため、この指標を設定	実績値	0.0%	6.3%	21.4%				
	【 考 え 方 】 全ての照明設備のLED 化を目指し、目標値を設定 【 効 果 】 教育環境の向上とともに、照明の使用電力を抑えることによる省エネ化・脱炭素化に寄与								
3 科学センターの有効活用と科学教育の推進									
	【 指 標 名 】 理科が好きと思う児童・生徒の割合	目標値 (計画値)			50%	50.0%	概ね順調		科学センター
	【 説 明 】 センター学習を受講した市内の児童・生徒の内、理科が好きと答えた割合 科学センターによって得られる効果を計ることができるため、この指標を設定	実績値	25.0%	46.02%	45.46%				
	【 考 え 方 】 各種事業の拡充により割合の増加を目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、理系人材の育成に寄与								
4 中央図書館を拠点とした図書館活動の推進									
	【 指 標 名 】 市民一人当たり貸出数	目標値 (計画値)			7.35冊	8.5冊	概ね順調	貸出数は減少しているが、ティーンズコーナーの充実等により中学生の貸出が増加している。今後も書架づくりに工夫を凝らしあらゆる世代の利用促進に努める。	図書館
	【 説 明 】 総個人貸出冊数を市人口で割った数 市民の図書館の利用状況を計る数値として、この指標に設定	実績値	8.4冊	7.27冊	7.19冊				
	【 考 え 方 】 幅広い図書・資料の充実により利用者の増加を目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、こどもの読書活動の推進や市民交流の促進に寄与								

5 -3 歴史・文化

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 文化施設における文化芸術活動の推進									
【 指 標 名 】文化会館の稼働率		目標値 (計画値)			50.0%	50.0%	やや遅れ	施設の稼働率を上げられるよう 指定管理者と協議を進める 予定である。	文化振興課
【 説 明 】 毎月の利用件数／利用可能件数の年間平均 施設の運営効率や活用度を示す重要な指標となるため、この指標を設定		実績値	37.7%	37.8%	39.8%				
【 考 え 方 】 2023 年度の実績37.8%を踏まえ、年間2%の増加を目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、心豊かで潤いのある生活の実現に寄与									
【 指 標 名 】情報文化センターの稼働率		目標値 (計画値)			60.0%	60.0%	やや遅れ	施設の稼働率を上げられるよう 指定管理者と協議を進める 予定である。	文化振興課
【 説 明 】 毎月の利用件数／利用可能件数の年間平均 施設の運営効率や活用度を示す重要な指標となるため、この指標を設定		実績値	45.4%	39.6%	36.4%				
【 考 え 方 】 2023 年度の実績39.6%を踏まえ、年間4%の増加を目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、個性豊かな市民文化の振興に寄与									
2 歴史・文化資源の調査・保存活用と継承									
【 指 標 名 】指定等文化財の保全・活用団体数		目標値 (計画値)			2団体	4団体	概ね順調	阿波公方及び若杉辰砂採掘遺 跡に関する団体の設立を進め ている。	文化振興課
【 説 明 】 阿南市の指定等文化財の保全・活用団体数 文化財保全活動の現状を客観的に把握できることから、この指標を設定		実績値	1団体	2団体	2団体				
【 考 え 方 】 2023 年度の実績2件を踏まえ、2年で1団体の増加を目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、自分たちの地域(歴史)は自分たちで守っていく意識高揚と地域共同体としてのきずなの強化に寄与									

5 -4 公園・緑化

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 公園施設の整備									
【 指 標 名 】公園緑地で実施するイベントでの利用件数(年間)		目標値 (計画値)			33件	40件	概ね順調	「夕暮れマーケット」などのイベント定着及び少年サッカーの試合による使用の増加があったとみられる。目標値であるコロナ前の水準に戻すため、継続・定着化による更なる増加を図っていく必要がある。	都市政策課
【 説 明 】公園緑地において開催するイベント行為の許可件数 イベント開催数と公園利用者数の間には強い相関関係があることから、この指標を設定		実績値	23件	33件	37件				
【 考 え 方 】過去4 年間の増加分を考慮し、目標値を設定 【 効 果 】この目標達成により、公園利用者の増加に寄与									
2 公園施設の維持管理									
【 指 標 名 】公園の維持管理委託団体数		目標値 (計画値)			30団体	32団体	概ね順調	今後、利用状況を踏まえて、公園・施設の統廃合による集約化や管理の効率化に向けた試みなどを検討していく必要がある。	都市政策課
【 説 明 】公園の通年的な維持管理に携わった団体数 公園の維持管理協定団体が増加することは、市民参画・協働の推進となることから、この指標を設定		実績値	31団体	29団体	30団体				
【 考 え 方 】現在維持管理協定の締結に至っていない3 公園を追加することを目指し、目標値を設定 【 効 果 】この目標達成により、愛着を持った公園利用につながることに寄与									

5 -5 観光

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 地域資源を生かしたスポーツツーリズムの推進									
	【指標名】スポーツイベント等参加者数(延べ人数)	目標値 (計画値)			9,000人	9,000人	達成・継続	引き続きスポーツツーリズム の推進に努める。	観光交流課 野球のまち推進課
	【説明】 野球観光ツアー、野球合宿、野球大会、SUP体験会への参加延べ人数 野球などの地域資源の活用による地域経済の活性化を目指し、この指標を設定	実績値	6,670人	8,014人	10,310人				
	【考え方】 2023 年度までの実績を踏まえ、目標値を設定 【効果】 この目標達成により、地域の活性化及び交流・関係人口の創出拡大に寄与								
	【指標名】スポーツツーリズムの経済効果額(年間)	目標値 (計画値)			100,000千円	100,000千円	達成・継続		野球のまち 推進課
	【説明】 野球観光ツアーや野球合宿等の経済効果額(年間) 地域経済への効果を計る指標として、この指標を設定	実績値	80,000千円	95,773千円	129,727千円				
	【考え方】 スポーツツーリズムによる地域経済の活性化を目指し、目標値を設定 【効果】 この目標達成により、地域の活性化及び交流・関係人口の創出拡大に寄与								
2 観光交流による活力あふれるまちづくりの推進									
	【指標名】観光客入込数(年間延べ人数)	目標値 (計画値)			750,000人	750,000人	達成・継続	引き続き、観光地の魅力度 アップにより、入込客数の増 加に努めたい。	観光交流課
	【説明】 一定期間内に観光地を訪れた観光客の延べ人数 観光客の動向を数値化できることから、この指標を設定	実績値	641,893人	712,964人	777,177人				
	【考え方】 市内の観光地への観光客の増加を目指し、目標値を設定 【効果】 この目標達成により、観光消費額の増加による市内経済への波及効果に寄与								
	【指標名】観光関連イベント来場者数(年間延べ人数)	目標値 (計画値)			120,000人	120,000人	概ね順調	イベント内容をブラッシュ アップさせるなどし、来場者 の増加につなげたい。	観光交流課
	【説明】 一定期間内に市が主催するイベントへの来場者の延べ人数 イベント来場者の動向を数値化できることから、この指標を設定	実績値	117,543人	87,600人	96,300人				
	【考え方】 市内イベントへの参加者の増加を目指し、目標値を設定 【効果】 この目標達成により、地域の活性化及び交流人口の拡大に寄与								

5 -6 交流

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 関係人口の拡大・UJターン促進による地域経済好循環の実現									
【指標名】阿南市版ふるさと納税による寄附総額(年間)		目標値 (計画値)			900,000千円	1,000,000千円	概ね順調	毎年増加しているので、継続 できるよう努める。	商工戦略課
【説明】阿南市版ふるさと納税による寄附金受入額(年間) 受入額の実績が全国から注目を集めることによる関係人口の創出や地域経済の活性化の指標となることから、この指標を設定		実績値	189千円	563,507千円	932,937千円				
【考え方】毎年度1億円ずつ寄附額を上積みしていくことを目指し、目標値を設定。この目標達成により、受入額の増加による財源確保が図られると 【効果】もに、返礼品やプロジェクトを通じて本市の魅力浸透による関係人口の拡大や地域経済の活性化に寄与									
【指標名】県外からの移住者数(年間)		目標値 (計画値)			370人	370人	概ね順調	前年度よりは増加している。 引き続き移住勧誘に努める。	観光交流課
【説明】転入状況アンケートにおける県外から自らの意思で定住を目的に転入してきた人の数(年間) 関係人口の拡大やUJターン促進の取組が県外からの移住者増加につながることから、この指標を設定		実績値	324人	314人	322人				
【考え方】県内トップクラスの移住者数を維持していくことを目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、人口減少の抑制による持続可能な地域社会づくりに寄与									

6 -1 コミュニティ

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 地域づくりを自ら考え自ら行う機運の醸成									
	【 指 標 名 】 「わが町予算」活用団体数(年間)	目標値 (計画値)			-	14件	概ね順調	令和7年度にモデル事業を実施した。令和8年度にもモデル事業を実施する。令和9年度からの本格運用を目指す。	企画政策課
	【 説 明 】 「わがまち予算」を活用する地域の活動主体の数。「わがまち予算」を活用する団体(地域の活動拠点)を市内14 地区に展開することが個性あるまちづくりにつながることから、この指標を設定	実績値	—	—	2				
	【 考 え 方 】 阿南市全域において、「わがまち予算」の活用ができることを目指し、目標値を設定。 【 効 果 】 この目標達成により、市内全ての地区において地域住民が主体的にまちづくりに取り組む体制の構築に寄与								
2 地域おこし協力隊退任後の市内定着の促進									
	【 指 標 名 】 地域おこし協力隊退任後の市内定着者数(累計)	目標値 (計画値)			12人	12人	概ね順調	令和7年度に退任した4名の協力隊は全員定住した。	観光交流課
	【 説 明 】 任期を終了した地域おこし協力隊員のうち市内に定着した隊員の累計退任後の市内定着を最重要視していることから、この指標を設定	実績値	4人	7人	11人				
	【 考 え 方 】 退任後、半数程度の隊員が市内定着することを目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、地域コミュニティの維持・強化に寄与								

6 -2 市民参画

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 地域共生社会の実現に向けた市民協働のまちづくり									
	【指標名】子ども・若者による地域づくり参画人数	目標値 (計画値)			30人	30人	やや遅れ	今後も登録人数を増やすことにより主体的に地域づくりに取り組む子ども・若者を増やし、子ども・若者も協働した地域づくりを推進していく。	地域共生 推進課
	【説明】子ども・若者地域づくりプラットフォームへの登録人数 子ども・若者による地域づくりの取組を広げ、子ども・若者の社会参加を推進することを目指し、この目標を設定	実績値	—	—	20人				
	【考え方】主体的に地域づくりに取り組む子ども・若者を増やすことを目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、子ども・若者が参加する住みよい地域づくりに寄与								

6 -3 広域連携

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 定住自立圏構想の推進による南阿波定住自立圏域の活性化									
	【指標名】県南1市4町の圏域人口(各年4 月1 日現在の推計人口)	目標値 (計画値)			89,850人	87,000人	やや遅れ	厳しい少子化により、人口減少に歯止めがかからない状況が続いている。圏域4町との連携を強化し、圏域人口減少抑制に努める。 ※進捗状況：令和7年度の人口減少抑制目標1,150人に対する実減少数1,795人の割合（64.1%）	企画政策課
	【説明】南阿波定住自立圏域の4 月1 日現在の推計人口 圏域全体として必要な生活機能等を確保し、定住の受け皿となる目安となることから、この指標を設定	実績値	96,890人	90,871人	87,330人				
	【考え方】人口減少を最小限に抑えることを目指し、目標値を設定 【効果】この目標達成により、圏域全体の持続的発展に寄与								

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課	
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)				
1 組織・人員体制の最適化										
【 指 標 名 】人口減少時代を見据えた職員数(各年4月1日現在)		目標値 (計画値)			800人	800人未満(780人)	概ね順調	事務事業及び組織体制の見直し等を図りながら、引き続き職員数の最適化に取り組んでいく。	人事課	
【 説 明 】 正規職員数 既存の事務事業の見直しや、DX による業務効率化等の取組を通じ、職員数の最適化を図るため、この指標を設定		実績値	862人	820人	803人					
【 考 え 方 】 今後の本市の人口推移を見据え、人員体制の最適化を図るため、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、人員体制の最適化や人件費の見直しに寄与										
【 指 標 名 】会議体の統合数(累計)		目標値 (計画値)			1	4件以上	遅れ	業務の効率化を図るため、類似する会議体について統合の検討を行う。 行財政改革推進本部等において進捗管理する。	企画政策課	
【 説 明 】 各担当課が所管する庁内会議や、外部有識者会議の統合数(累計) 類似する会議等を統合することにより、業務の効率化につながることから、この指標を設定		実績値	—	—	0					
【 考 え 方 】 類似の目的を持つ庁内会議や外部有識者会議のあり方を再検討し、統合を進めることを目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、意思決定の効率化と業務負担の軽減に寄与										
2 財政の健全化										
【 指 標 名 】実質公債費比率		目標値 (計画値)			7%程度	10%未満	概ね順調	令和7年度（令和6年度決算に基づく）実質公債費比率6.9%（参考） 早期健全化基準25% 財政再生基準35%	財政課	
【 説 明 】 財政規模(収入)に対する借入金(地方債)の返済額(公債費)の割合 市債管理の健全性を確保し、将来にわたって持続可能な行財政運営を実現することを目標に、この指標を設定		実績値	5.1%	6.1%	6.9%					
【 考 え 方 】 計画期間を通して10%未満を実現することにより、将来負担の抑制につながることから、目標値を設定 【 効 果 】 この目標の達成により、健全で持続可能な行財政運営に寄与										
【 指 標 名 】当初予算編成における財政調整基金の取崩し額		目標値 (計画値)			—	10億円未満	概ね順調	令和7年度一般会計当初予算 財政調整基金繰入金1,774,600千円(対前年度▲787,400千円) 実績：200,000千円	財政課	
【 説 明 】 基金への依存度を測る指標 当初予算における歳入歳出のバランスを最もよく示す指標であることから、この指標を設定		実績値	1,789,500千円	1,177,800千円	1,774,600千円					
【 考 え 方 】 基金依存の財政構造から脱却し、歳入歳出のバランスが取れた財政構造の実現に向け、目標値を設定 【 効 果 】 この目標を達成することにより、健全で持続可能な行財政運営に寄与										
3 公共施設マネジメント										
【 指 標 名 】公共施設の総延床面積		目標値 (計画値)			前年度以下	420,584㎡	概ね順調	人口減少を見据えた公共施設保有量の最適化を図るべく、引き続き、施設所管課と連携し、建物系公共施設の延床面積縮減に取り組む。	公共施設マネジメント室	
【 説 明 】 本市が保有する公共施設の総延床面積。人口減少率以上に公共施設保有量を縮減することを公共施設等総合管理計画において目標としていることから、この指標を設定		実績値	433,540㎡	428,584㎡	426,766㎡					
【 考 え 方 】 施設マネジメントを実践し、1.5%以上縮減させていくことを目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、公共施設保有量が最適化され、維持管理費・更新費用の縮減に寄与										
4 スマート自治体の展開										
【 指 標 名 】行政手続のオンライン申請可能手続数		目標値 (計画値)			90件	100件以上	概ね順調		DX推進課	
【 説 明 】 徳島県電子自治体情報システム、マイナポータル等での申請可能件数。オンライン申請可能な手続が増加することで、窓口での手続時間や待ち時間解消などの効果が得られ、市民サービスの向上と業務効率化が図られることから、この指標を設定		実績値	19件	77件	76件					
【 考 え 方 】 DX 時代にふさわしい市民サービスの実現に向け、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、住民の利便性向上、事務の効率化、コスト削減に寄与										
5 公民連携の推進										
【 指 標 名 】民間提案制度による公民連携事案件数(累計)		目標値 (計画値)			1	5件以上	概ね順調	民間提案制度募集により公共施設利活用やソフト事業に取り組んで行く。	企画政策課	
【 説 明 】 民間提案制度により連携した事案件数 民間提案制度により、民間事業者が持つ独自のアイデアやビジネスモデルを行政運営に導入することを目的に、この指標を設定		実績値	—	—	1					
【 考 え 方 】 提案募集の内容を公共施設中心からソフト事業へ拡張し、より多くのアイデア等を行政運営に導入することを目指し、目標値を設定 【 効 果 】 この目標達成により、公民連携の協働によるまちづくりの推進に寄与										

重点テーマ	指 標 名	区分	実績	現状	単年度計画	目標値	進捗状況	進捗状況に対する 担当課の意見	担当課
			2019年度 (令和元年度)	2023年度 (令和5年度)	2025年度 (令和7年度)	2028年度 (令和10年度)			
1 シビックプライドにつなげる情報発信の推進									
【指 標 名】YouTube 阿南市公式チャンネルの登録者数		目標値 (計画値)			1,230人	1,500人	概ね順調		秘書広報課
【説 明】YouTube 阿南市公式チャンネルに登録している人数。登録者数が増加することで、シティプロモーションにつながるだけでなく、市民の愛着度の形成につながることから、この指標を設定		実績値	300人	1,030人	1,287人				
【考 え 方】毎年度90 人の増加を目指し、目標値を設定 【効 果】この目標達成により、市民が「知りたい」と思える広報の推進に寄与									
2 関係人口の創出・移住につなげる情報発信推進									
【指 標 名】SNS等による情報発信を通じて移住相談につながった件数(年間)		目標値 (計画値)			170件	170件	達成・継続	イベントに積極的に出展する など引き続き移住勧誘に取り組む。	観光交流課
【説 明】移住交流支援センターが移住相談を受けた件数(年間) 相談件数の増加が関係人口の創出及び移住者の獲得につながることから、この指標を設定		実績値	108件	116件	234件				
【考 え 方】毎年度10 件ずつ相談件数を上積みしていくことを目指し、目標値を設定 【効 果】この目標達成により、本市の認知度や知名度が向上し、関係人口の創出及び移住者の獲得に寄与									
3 市外での本市の知名度アップと誘客の推進									
【指 標 名】市外での物販及び観光PR日数(年間)		目標値 (計画値)			25日	25日	達成・継続	引き続き、積極的な市外での 特産品販売や観光PRを通じて、本市の知名度アップや誘客を推進したい。	観光交流課
【説 明】市外で特産品の販売や観光PRを行った日数(年間)。実際に現地におもむき特産品や観光PRを行うことは、現地の方に直接本市の良さを知ってもらう機会となることから、この指標を設定		実績値	20日	21日	26日				
【考 え 方】特産品の販売や観光PRを積極的に推進することとし、目標値を設定 【効 果】この目標達成により、本市のファンを増やし、関係人口の創出に寄与									
4 「野球のまち阿南」としてのまちづくりの推進									
【指 標 名】野球による交流イベントへの参加延べ人数		目標値 (計画値)			1,000人	1,000人	達成・継続		野球のまち 推進課
【説 明】野球関係のイベントに参加した延べ人数 野球による知名度向上等を目指し、この指標を設定		実績値	700人	1,000人	2,160人				
【考 え 方】野球による交流人口の拡大・関係人口の創出拡大を目指し、目標値を設定 【効 果】この目標達成により、交流人口の拡大や関係人口の創出拡大に寄与									